

蔵王山の火山活動解説資料（平成 25 年 5 月）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

遠刈田温泉（山頂の東約 15km）に設置してある遠望カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2）

火山性地震は少ない状況で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 3）

火山活動に関連する変化は認められませんでした。



図 1 蔵王山 遠望カメラの映像（5月9日09時00分頃）

- ・遠刈田温泉（山頂の東約 15km）に設置してある遠望カメラの映像です。
- 注）御釜から噴気が噴出した場合、高さ 200m 以上のときに観測されます。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 6 月分）は平成 25 年 7 月 8 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

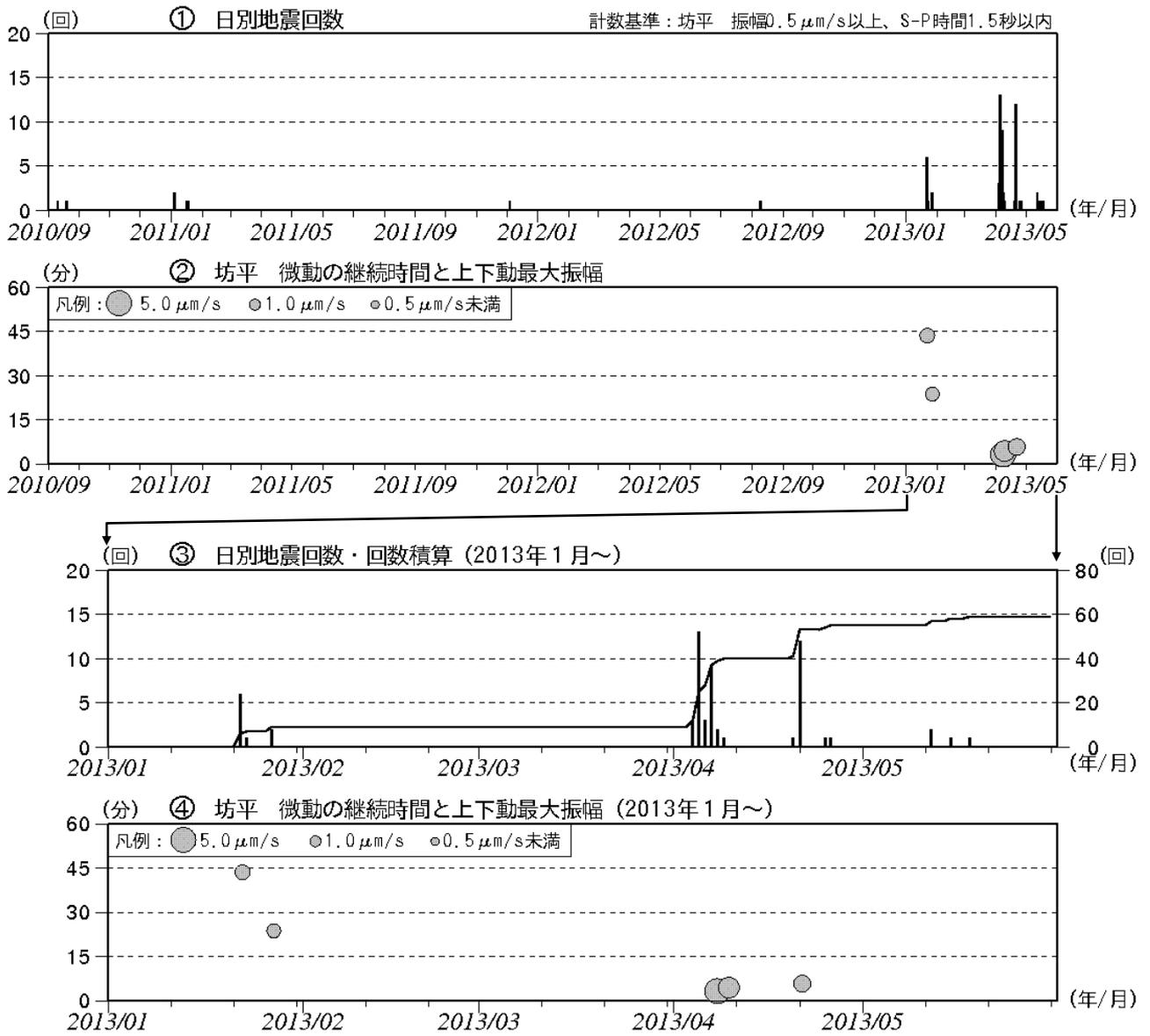


図2 蔵王山 火山活動経過図（2010年9月～2013年5月）

2010年9月1日から観測を開始しました。

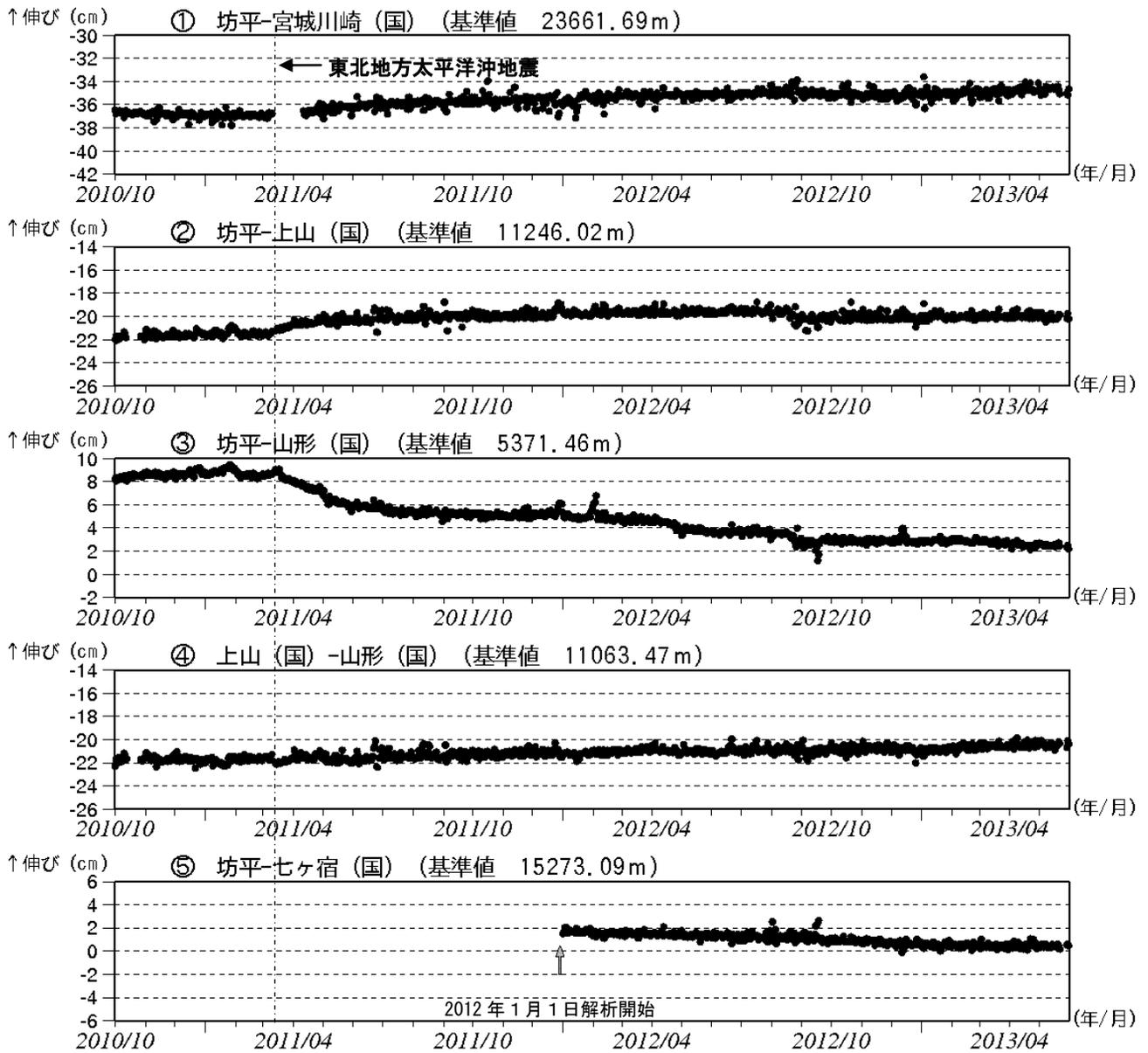


図3 蔵王山 GPS 基線長変化図 (2010年10月~2013年5月)

- ・ 2011年3月11日以降の変動は、東北地方太平洋沖地震による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
 - ・ 東北地方太平洋沖地震に伴うステップを補正しています。
 - ・ ①~⑤は図5のGPS基線①~⑤に対応しています。
 - ・ グラフの空白部分は欠測を表しています。
- (国) : 国土地理院

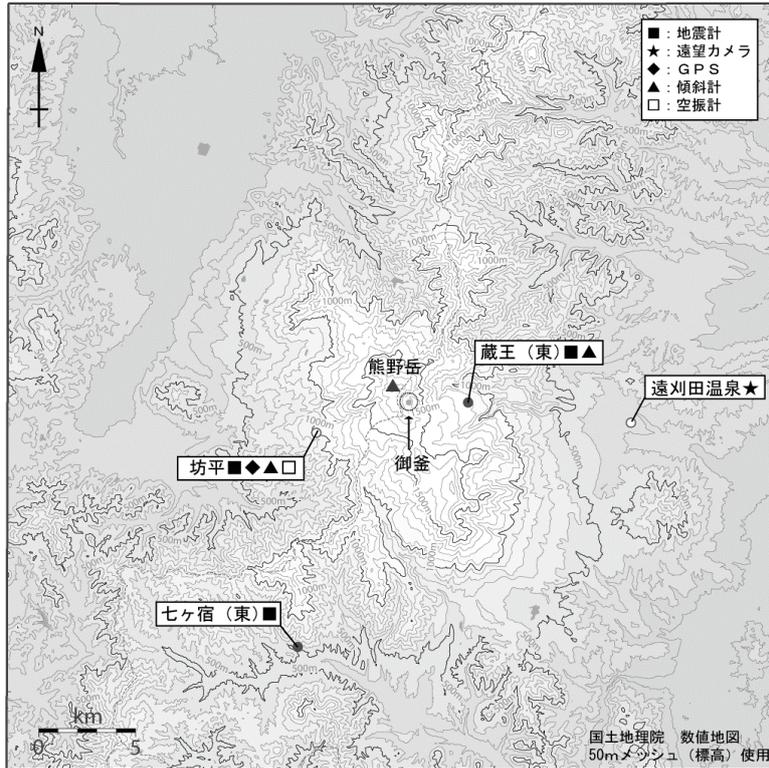


図4 蔵王山 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（東）：東北大学

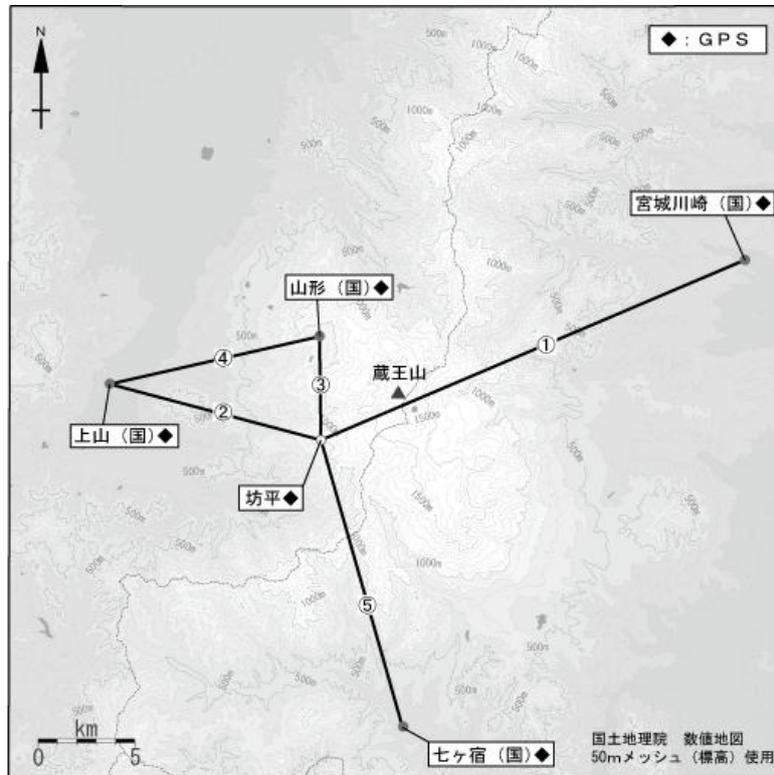


図5 蔵王山 GPS 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
（国）：国土地理院